Orange オレンジコース

Multi-level Listening オレンジコース

● リスニングテスト見本

※実物（A4判）を70%に縮小しています。

Orange Course

オレンジコース

Listening Drill

UNIT 1 ふさわしい "Responses" を選ぶトレーニング

● Direction.

次の質問文を聞いてそれにふさわしい応答文を選びなさい。
Listen to each question carefully. Then choose an answer.

1. a. Yes, I do.
   b. It's Michael.
2. a. Yes, it is.
   b. I live in Los Angeles.
3. a. I'm 26.
   b. Yes, I'm single.
4. a. No, I'm not.
   b. Yes, I do.
5. a. I went camping.
   b. Yes, I did.

UNIT 2 銀行の窓口でのやりとり

● Direction.

次のDialogは、銀行の窓口での会話です。放送文を聞いて以下の質問に答えなさい。

1. How much does this man want to cash here?
   (A) $20
   (B) $50
   (C) $100
   (D) $150
2. What kind of dollar bill is the man not asking for here?
   (A) A one-dollar bill
   (B) A ten-dollar bill
   (C) A twenty-dollar bill
   (D) A fifty-dollar bill

《ANSWER SHEET》

〈Score〉 ＿＿＿＿点

Class (　　) Number (　　) Name (　　)

UNIT 1 (各5点) 1.＿＿ 2.＿＿ 3.＿＿ 4.＿＿ 5.＿＿

UNIT 2 (各5点) 1.＿＿ 2.＿＿

● 指導マニュアル見本

※実物（A4判）を70%に縮小しています。

Orange Course
オレンジコース

UNIT 1 ふさわしい "Responses" を選ぶトレーニング

放送文

1. What's your name?
2. Where do you live?
3. How old are you?
4. Are you married?
5. What did you do last weekend?

《訳》

1. お名前は？
2. どこに住んでいますか？
3. 何歳ですか？
4. 結婚されていますか？
5. 先週の週末何をしていましたか？

《解答》

1. b　2. b　3. a　4. a　5. a

生徒へのアドバイス

たずねる人とたずねられる人の間で交わされる会話フレーズは、パターン化されているので「質問と応答」という形でセットで覚えよう。

学習のポイント

疑問詞で始まる疑問文のイントネーションは原則として下降調です。

聞き取りのポイント

1.のwhat yourの部分は［ワッチャー］。
2.は、文頭のwhereが強く聞こえればOKです。
4.はmarriedが最も強く発音されます。ただし語尾の破裂音［d］は消失します。
5.のwhat did youは［デイジュ］と同化します。Lastの語尾のtの音は聞こえにくいので注意しよう！

UNIT 2 銀行の窓口でのやりとり

《質問文の訳》

1. この男性はここでいくらキャッシュに換えたいのですか?
2. その男性がここで求めていないドル紙幣はどんな種類ですか?

―以下割愛―